

先輩の思いを受け継ぎ、大野原魂を発揮して！

7月11日（木）中体連を前に選手推戴式が行われました。冒頭、出場選手一人一人から決意の言葉が語られました。卓球部からは、「団体、個人とも優勝できるよう力いっぱい戦います。」（峯 唯人）「一勝でも多く勝てるように全力を尽くします。」（池田朔斗）「5人で一戦一戦を大切に戦い抜きます。」（中村靖太郎）「一回も負けないように常に力を出し切って戦います。」（山崎琉翔）「今年が最後の中体連。悔いが残らないように戦います。また団体が組める最後の年でもあります。しっかり勝って終わりたい。」（山崎陽翔）ソフトテニス部からは、「練習の成果を発揮して一生でも多く勝ちたい。」（田中碧梨）「一勝でも多く勝ち、最後まで楽しめるように頑張りたい。」（坂田真優）

小学生を代表して6年生の峯 汰一さんと山崎咲良さんから、「3年生にとっては最後の大会。悔いの残らないように頑張ってください。仲間を信じ、自分を信じて最後まで戦い抜いてください。大野原のみんなが応援しています。」との言葉が送られました。

その後、校長先生から「勝ち進むというのは難しい。運も実力の内と言うが、運というものは最後まで頑張った者にだけついてくるもの。心技体、強い心。鍛え、身に付けてきた技能、体力が最後はものをいう。自信を持って不安に落ち込むことなく、悔いを残さないように頑張ってください。小学生も応援をよろしくお願いします。健闘を祈っています。」と激励の言葉が語られました。

これに対し、山崎陽翔卓球部キャプテンと田中碧梨ソフトテニス部キャプテンが力強い選手宣誓で応えてくれました。

7月13日（土）嬉野市体育館で卓球部が、14日（日）みゆき公園庭球場でソフトテニス部が、それぞれ戦いに臨みます。練習の成果を存分に発揮してくれることを祈っています。

